

「和風タペストリー作り」

いつも仲良く話をして、歌を歌ったり、ジグソーパズルをしたり女性の利用者3人組。2日に分けて和風柄の端布を利用してタペストリーを作成しました。教えて下さったのは、以前にアンジェールで勤務をされていたAさんです。

1日目は10cm四方の着物の形に切った厚紙に布を貼り、中に綿を入れて立体的になるようにしました。もうひとつは、2cm位の草履です。これも厚紙に布を貼り、花緒をつけて、とてもかわいらしく出来上がりました。



3人はAさんが丁寧に教えて下さる通りに、「かわいいなあ」「この柄がいいでしょ～」などと、おしゃべりしながら熱心に取り組んでいました。着物は男の子と女の子用、草履も2個ずつ作り、Aさんが用意して下さった台布にバランス良く配置してみると、「今にも歩いて行きそう～」と笑顔でお互いの作品を見合いっこしていました。



2日目は帯を作って着物につけました。みなさん指先が器用で、「昔は何でも自分で作ったんよ」「懐かしいねえ」と、笑顔で話しをされていました。和風タペストリーが完成すると、「本当にかわいいなあ」と、目を細めて喜ばれていました。身近にある物を利用して小物作りを楽しまれて、「今度は何を作ろうか〜?」と考えているようです。

